

平成26年度

決算報告書

第11期事業年度（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

国立大学法人三重大学

平成26年度 決算報告書

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,105	12,264	1,159	(注1)
施設整備費補助金	1,337	1,344	7	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	2,138	2,228	90	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	52	52	0	
自己収入	24,767	24,558	△ 209	
授業料、入学料及び検定料収入	4,243	4,151	△ 92	(注4)
附属病院収入	20,065	19,849	△ 216	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	459	558	99	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,539	2,614	75	(注7)
引当金取崩	-	9	9	
長期借入金	7,102	7,102	0	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	499	471	△ 28	(注8)
計	49,539	50,642	1,103	
支出				
業務費	34,492	35,017	525	
教育研究経費	13,440	14,506	1,066	(注9)
診療経費	21,052	20,511	△ 541	(注10)
施設整備費	8,491	8,498	7	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	2,138	2,228	90	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,539	2,544	5	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,879	1,827	△ 52	(注14)
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	49,539	50,114	575	
収入-支出	-	528	528	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、特別経費の追加交付等のため、予算金額に比して決算金額が1,159百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった災害復旧費の交付のため、予算金額に比して決算金額が7百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が90百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階での見積もりより志願者数・入学者数が減少したことにより、予算金額に比して決算金額が92百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、病棟稼働率が見込みに比して低かったこと等により、予算金額に比して決算金額が216百万円少額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として予算段階では予定していなかった保険金の受け取りや学校財産貸付料の増等により、予算金額に比して決算金額が99百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得増により、予算金額に比して決算金額が75百万円多額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、事業計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が、28百万円少額となっています。
- (注9) 教育研究経費については、(注1)等により、予算金額に比して決算金額が1,066百万円多額となっています。
- (注10) 診療経費については、医療材料費の削減に努めた結果等により、予算金額に比して決算金額が、541百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が7百万円多額となっています。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が90百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、産学連携等研究経費の執行増により、予算金額に比して決算金額が5百万円多額となっています。
- (注14) 長期借入金償還金については、金利の見直しにより、52百万円少額となっています。